

当会に関わる全ての活動での禁止行為

「事業者団体の活動に関する独占禁止法の指針」（公正取引委員会）

- 1) 一定の取引分野における競争を実質的に制限すること
- 2) 不当な取引制限又は不公正な取引方法に該当する事項を内容とする
国際的協定又は国際的契約をすること
- 3) 一定の事業分野における現在又は将来の事業者の数を制限すること
- 4) 構成事業者の機能又は活動を不当に制限すること
- 5) 事業者に不公正な取引方法に該当する行為をさせるようにすること
- 6) 情報の共有

当会に関わる全ての活動において、以下の情報(含、計画・見通し)を共有すること
(公知のものを除く)

- ①供給製品の一切の価格情報
- ②供給製品のコスト情報
- ③供給製品の将来の生産数量情報
- ④顧客・販売地域情報
- ⑤取引先との取引条件に関する情報
- ⑥将来の製品開発情報及び投資情報

#29(2025年度第2回) CN専門委員会

2025.10.29
(一社)日本自動車車体工業会 事務局

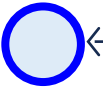
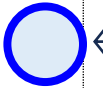
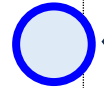
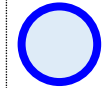
2025年10月29日(水)

内 容		時 間	
① 委員長挨拶	富山委員長	10:35-10:40	
② 出席者確認		10:40-10:45	
③ 2025年度実績報告	全体	10:45-10:50	
	トピックス	CN専門委員会	10:50-11:05
		環境委員会	11:05-11:20
		中央業務委員会	11:20-11:25
		部会・支部	11:25-11:30
④ まとめ		11:30-11:40	

② 出席者確認

						※新任	
	委員会役職	氏名	所属部会・役職	会社名	役職	出欠	
1	委員長	富山 隆	(会長)	日産車体(株)	代表取締役社長	Web	
2	副委員長	石川 洋之	(副会長)	トヨタ自動車東日本(株)	取締役社長	Web	
3	副委員長	布原 達也	(副会長)	極東開発工業(株)	代表取締役社長	代理・Web	
		代) 新井 佳和	—	極東開発工業(株)	営業技術部長		
4	副委員長	矢野 彰一	(副会長、バン、九州支部長)	(株)矢野特殊自動車	代表取締役社長	Web	
		柴田 和典	—	(株)矢野特殊自動車	取締役 品質保証部長	Web	
5	委員	小田 浩一郎	元特装部会長	新明和工業(株)	常務執行役員 経営企画本部長	Web	
6	委員	赤坂 学	特装部会長	カヤバ(株)	上席常務執行役員	Web	※
7	委員	森 孝義	特種部会長	中京車体工業(株)	代表取締役社長	Web	
8	委員	近藤 匠	トラック部会長	名古屋ボデー(株)	代表取締役社長	Web	
9	委員	田中 俊和	バン部会長	日本フルハーフ(株)	代表取締役社長	欠席	
10	委員	高崎 文弘	元トレーラ部会長	日本トレクス(株)	代表取締役社長	欠席	
11	委員	能條 幹也	トレーラ部会長	(株)花見台自動車	代表取締役社長	欠席	※
12	委員	藤岡 佳一郎	バス部会長	三菱ふそうバス製造(株)	代表取締役社長	代理・Web	
		代)田中 卓	—	三菱ふそうバス製造(株)	一般職 (CN担当)		
13	委員	松尾 勝博	小型部会長	トヨタ車体(株)	代表取締役社長	欠席	
14	委員	市橋 康男	資材部会長	市岡(株)	代表取締役	代理・Web	
		代)野上 治	—	市岡(株)	次長		
15	事務局	小森 啓行		車体工業会	専務理事	会議室	
16	事務局	松本 東始		車体工業会	事務局長 兼 総務部長	会議室	
17	事務局	森田 敦次		車体工業会	事業統括部長	会議室	

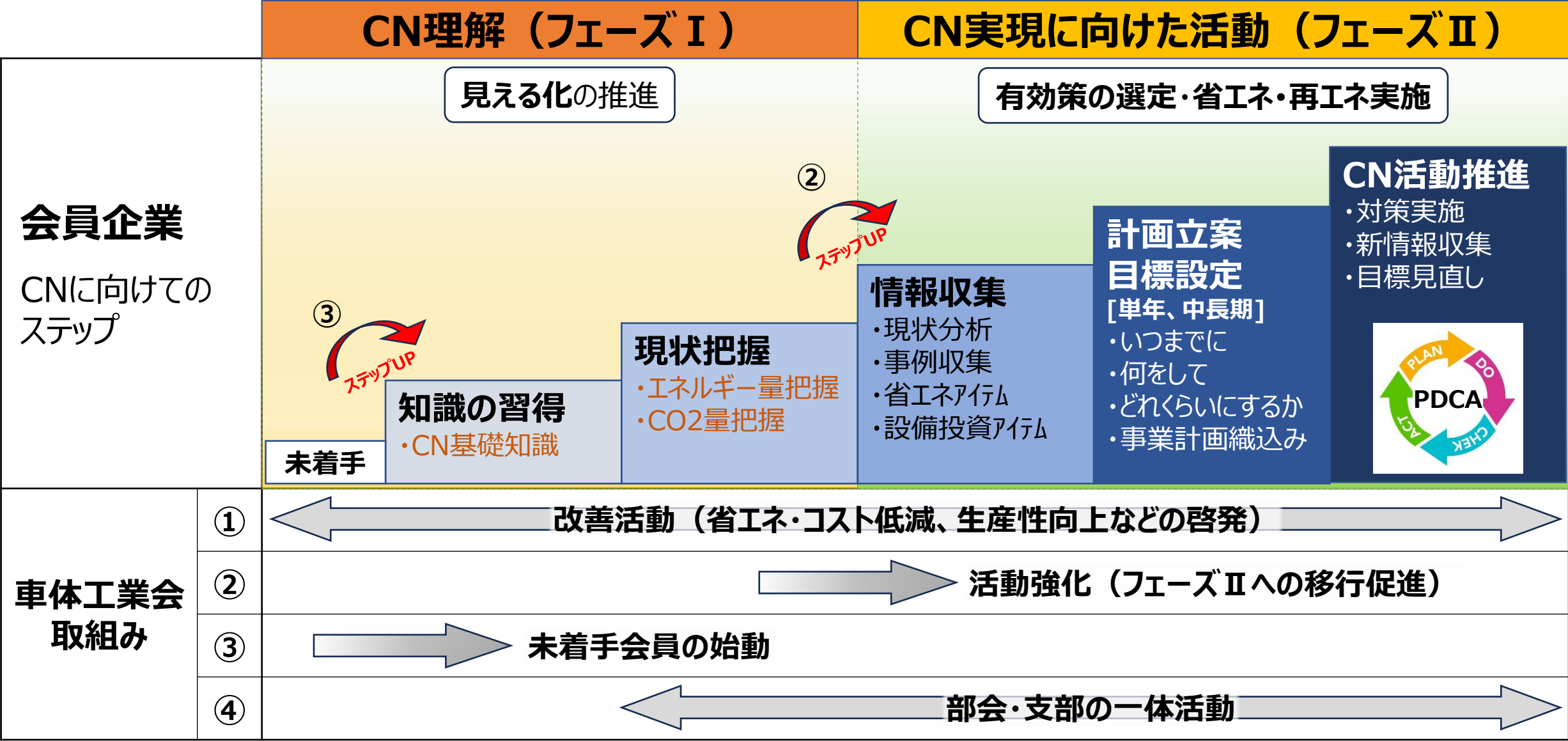
計 11名

会議名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
CN専門委員会				7/16(水) 10:30 ~12:00 	フィードバック ↓		10/29(水) 10:30 ~12:00 	フィードバック ↓	12/22(月) 10:30 ~12:00 	フィードバック ↓		3/12(木) 10:30 ~12:00 
環境委員会				7/4(金) 			10/21(火) 		12/10(水) 			3/2(月) 
中央技術委員会				7/8(火) 	実施内容報告		10/22(水) 	実施内容報告	12/15(月) 	実施内容報告		3/6(金) 
中央業務委員会				7/9(水) 			10/23(木) 		12/16(火) 			3/5(木) 
広報委員会		5/30(金) 			8/29(金) 			11/28(金) 			2/27(金) 	

実施内容・次年度計画報告

③ 2025年度事業報告

③ 2025年度事業報告 全体



2050年の全会員CN実現に向け、CO2排出量低減に向けた活動を加速
⇒ '24年度活動に加え、削減事例や補助金等の情報発信を強化

重点取組み	①活動強化：CN実現に向けた活動促進 本部委員会：情報発信を強化 ⇒ 目標設定の支援にも繋げる 部会：本部と連携した部会内への情報展開、困りごとの収集・対応
継続推進	②改善活動（省エネ支援・コスト低減・生産性向上等）の継続・深化 ③本部委員会と部会(支部)との一体活動 ④LCA取組み情報の入手、展開 ⑤部会の特徴を踏まえた実効性ある取組み

カテゴリ	実施事項	担当	KPI	25年度実績	●はトピックス紹介
	・CN理解促進の仕掛け先導 ・各委員会・部会・支部の活動内容確認と情報共有	CN	#1 7/16、 #2 10/29 #3 12/22、#4 3/12	・各委員会・部会・支部のCN活動を本日確認	○
他団体連携	・自動車5団体 ・経団連モビリティ委員会等	CN	・部工会・自工会情報交換	・部工会：新たな活動なし。当会との取組み項目比較による過不足分析実施 ・官公庁情報：GX-ETSの情報収集	●
現状把握	・アンケート調査、困りごとへの対応 ・未着手会員への対応	中央業務部会	・1回/月情報配信 ・情報発信の継続	・HP周知と困りごと吸上げを毎月実施中 ・未着手会員にも情報展開は継続 (新たにエネルギー使用量算出会員 12社)	● ○
情報収集	・省エネ改善事例の収集、展開 ・改善事例集の作成、展開【事例WG】 ・勉強会の開催	環境環境CN	・集約事例のHP掲載 ・事例集1件 ・1件以上	・CO2排出量調査と同時集約中（10/1現在48件）HP公開予定 ・事例のHP掲載：「儲かる,すぐできる,誰でもできるCN」第2弾作成中 ・セミナー、講演会の開催を計画（内容・日程を検討中）基本(見える化など)、改善事例、新エネルギーなどカテゴリー別のメニューを検討	● ○
計画立案目標設定	・CO2排出量調査 ・排出量増減分析【分析WG】 ・Scope3	環境	・年間 非量産△1%以上 委託生産△2%以上 (電力係数の増減以外)	・昨年比大幅削減で推移（回収率67.2%） 省エネ:△3.1万t、CO2フリー電源活用△23.9万t ・LCA、CFPの推進方法の情報収集を実施中	● ○
実行支援	・困りごとの確認と現地支援 ・部会(支部)との一体活動 ・商用車電動化対応	環境部会支部中央技術	・支援4件以上 ・部会、支部巻き込み	・訪問支援会社を選定中。4社と11月～2月開催で調整中 ・自工会と連携しOEMからの電動化情報収集を計画中	● ○

③ 2025年度事業報告 トピックス

CN専門委員会

2026年度から本格的に導入する予定のカーボンプライシング制度の一つ 企業の脱炭素化を促進するための仕組み

【目的】

- ・CO₂排出量を経済的に**管理・削減**する
- ・**企業の脱炭素投資を促進**し、2050年のカーボンニュートラル実現を目指す
- ・排出量に価格をつけることで、**排出削減のインセンティブ**を与える

【対象企業】

- ・**年間CO₂排出量が10万トン以上の企業**（製鉄、石油、自動車、化学など）⇒**当会対象2社（2024年度実績）**
- ・約300～400社が対象となる見込み
- ・排出枠が政府から無償で割り当てられ、超過分は市場で購入が必要

【制度の仕組み】（キャップ&トレード方式）

排出枠（キャップ）を設定：政府が企業ごとに排出上限を定める

排出量の報告・検証：企業は排出量を報告し、第三者による検証を受ける

排出枠の取引：枠を超えた企業は市場で排出枠を購入。枠が余った企業は売却して収益化、または翌年に繰り越し可能

価格の決定：市場の需給バランスで決まり、政府は上下限価格の設定を検討中

【日程】

第1フェーズ（2023～）：GXリーグで自主的な排出削減活動（約700社参加）

第2フェーズ（2026～）：一定規模以上の企業に排出量取引を義務化

第3フェーズ（2033～）：発電事業者に対して有償オークションを導入

**対象企業拡大の可能性も
あり、引き続き情報収集する**

部品工業会CN支援ツールと当会比較

	部工会		車工会		
	CN支援ツール	概要	CN支援ツール	概要	
1	これで実践CN活動リスト (一般向け)	会員企業がCNをどのように進めればよいかをまとめた進め方集	CN勉強動画 (No.1～3) CN勉強会資料	・基礎知識 ・取り組む必要性 ・取組みの進め方	○
2	これで実践CN活動リスト【対仕入先】	会員企業が仕入先に対して活動・支援する内容をまとめた進め方集	—	—	—
3	簡易見える化算出表	投資不要で簡易的・概算的に細分化した単位で見える化できる帳票	CO2排出量計算書・データ	エネルギー排出量記載帳票 (CO2自動計算)	○
4	設備別省エネ活動方法表	使い手の立場に立った設備別の省エネ活動方法一覧表(チェック表的位置づけ)	取組み事例	・会員取組み事例のHP公開 ・「儲かる すぐできる 誰でもできるCN」	○
5	新事業創出・事業転換事例集	会員企業以外の自動車部品関連企業の活動事例集	—	—	—
6	CN推進にあたっての基礎知識 (一般向け)	CNに関する基本情報がわかる内容 (21年11月に初版作成)	CN勉強動画 (No.1～3) CN勉強会資料	・基礎知識 ・取り組む必要性 ・取組みの進め方	○
7	自己診断シート	自社のCN活動レベル・立ち位置がわかるツール	CO2排出量計算書・データ	散布図データ提供による自社位置の確認	○

部品工業会とほぼ同レベルのコンテンツを展開できている⇒中身の充実を図る

トピックス（各委員会）

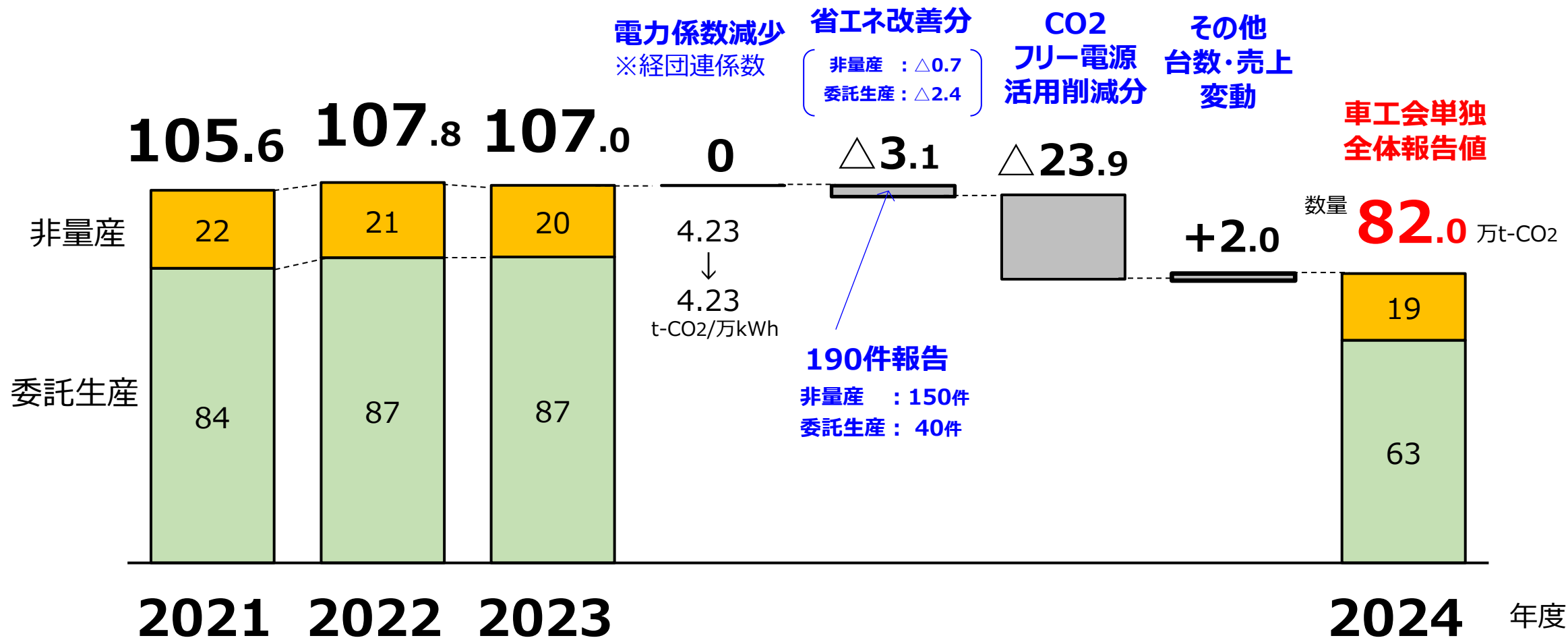
環境委員会

【車工会全体 156社】

正138社、準18社

全体回答率 67.2% (前年 70.1%)

※CO2排出量 = Scope1,2



事例WG

◆CO2排出量調査と併せて「省エネ・CO2削減 改善事例の募集」を実施
7/18～9/12 対象会員229社（10/1時点 回答48件）

＜改善区分＞

①照明設備	16件
②空調設備	6件
③熱源設備（ボイラ 他）	3件
④コンプレッサー、ファン、ポンプ 他	3件
⑤監視設備	3件
⑥生産設備	5件
⑦再エネ設備	2件
⑧その他	10件
合計	48件



・昨年製作し当会HPに掲載した
**【事例集】儲かるすぐできる
誰でもできるCN_No1**に続く、
No2を事例WGにて製作・準備中

・フリー電源活用方法についても掲載予定

分析WG

◆CO2排出量調査と併せて「CN目標設定アンケート」を実施
7/18～9/12 対象会員229社（10/1時点 回答142社、回答率62%）

区分	対象	回答	回答率
委託	7	7	100.0%
非量産（温対協）	32	31	96.9%
非量産（車工会）	190	104	54.7%
合計	229	142	62.0%

CN目標設定			
自社 目標あり	車工会 目標で活動	なし	目標なし 比率
7	0	0	0.0%
20	6	5	16.1%
23	15	66	63.5%
50	21	71	50.0%

①既にCN 達成済	②設定方法が わからない	③自社では 対応不要	④その他
			0
		3	3
	※2	18	26
0	33	18	29

※1

区分	CNを推進する上での困りごとや課題			
	具体的な方法が わからない	環境取組みを検討 する工数がない	省エネ・補助金等の 情報を入手できない	改善費用を 負担できない
委託				
非量産（温対協）	7	14	2	14
非量産（車工会）	24	※3	7	26
合計	31	14	9	40

- ※1 約半数がCN目標を設定していない
- ※2 中小企業において設定方法がわからないという理由が多い
- ※3 CNを推進する上で検討工数がなく改善費用の負担、方法がわからないと意見が多い

◆会員への実態把握と訪問支援（アンケート結果より訪問先を選定）

支援WG

<考え方>

- 各社の環境取組み（省エネや産廃物低減）を『現地確認』や『意見交換』を行うことで困りごとや課題を解決につなげ、好事例として他の会員へ展開

<選定基準>

- CO2排出量調査、目標設定・困りごとアンケート回答より、**以下、考え方で現地訪問企業を選定**
（昨年実施した「産業廃棄物取組みアンケート結果も折込み）
 - 【ねらい①】 好事例を他会員へ展開…前向きに取組みを進める意欲ある中小会員
 - 【ねらい②】 一緒に考え成果出しに貢献…目標設定含め今後の取組み・進め方に悩んでいる中小会員

<留意点と実施事項>

- **一方的な指導ではなく、同じ目線で会話**しながら困り事や課題を一緒に考え、**先行して取組んでいる委員から事例紹介やアドバイスを行う**

2. 地球温暖化対策の取組み [現地訪問支援先(案)]

NO	対象会員								2024年度目標設定アンケート			【参考】2023年度産廃取組みアンケート	
	所属 部会	訪問日	会社名	訪問の狙い 選定基準	規模	入会	所在地	地域	目標設定		コメント	コメント	
									有	無			
1	バン	【仮】 11/18(火) 13:30～	(株)北村製作所	①	中小	1948	新潟県 新潟市	新潟	◎ 独自		中小企業版SBT認証済み（2023年11月）、CO2フリー電力採用により2029年までの目標に到達【24年度訪問計画中止】		①独自の活動 意見交換 → 好事例の 展開
2	バン	【仮】 12/中旬	北海道車体(株)	②	中小	1949	北海道 北広島市	北海道		○	【24年度からの候補会社】	-	
3	特装	12/17(水) 13:30～	自動車精工(株)	②	中小	1961	埼玉県 桶川市	埼玉		○	現状把握のため、スコープ1・2の排出量は算出。太陽光・LED化・インバーター化などはすでに行っているが、次に費用対効果も含め低減できるものがあれば検討したいと考えている。	-	②活動の行 共有、目標 → 事例紹介 共有
4	資材	1/23(金) 13:30～	(株)オージ	②	中小	-	東京都 北区	東京		○	CNにつきましてこれまで数年にわたり、照明のLED化や空調機器の更新により取り組んでまいりました。しかしながら現在、正直なところ手詰まり感が出てまいりました。他社様の事例等を参考に、新手法を検討してまいります。	-	
5	特種		飛鳥特装(株)	②	中小	2003	神奈川県 相模原市	神奈川		○	-	-	
6	特装		豊和工業(株)	①	中小	1968	愛知県 清須市	愛知	◎ 独自		・CNの推進には費用が発生します。現在、まずは収益改善が必須のため、CNに対するコスト増が認められにくい状況。また、人員減により、サステナに関わる 時間を割けないのが現状	2024年度は2022年度の実績最終処分量を目標として設定した。2025年度は2023年度に決めた値を目標とした。 1.省エネルギー・省スペース・省資源化製品の開発・設計 2.グリーン調達の推進 3.長寿命製品の製品及び消耗部品等の削減の推進 4.建設廃材の削減工法の推進	
7	特種		岩戸工業(株)	②	中小	2019	岐阜県 各務原市	岐阜	▲ 車工会		検討中のため、課題等が出ましたら、相談させていただきます。	社内の在庫を管理し、適性在庫を把握することで、廃棄物や運搬用梱包材等の削減が行えた	
8	特種		光伸(株)	②	中小	2022	神奈川県 綾瀬市	神奈川	▲ 車工会		ごみの分別・節水・工場内LED化・使用していない部屋や休憩時間には消灯したり活動には取り組んでいますが、具体的に目標値は検証中。ただ人手がないのですぐに設定することが難しい。	リサイクルできるごみを分別して処分している。	
9	トラック		(株)浜名ワークス	②	中小	1951	静岡県 浜松市	静岡		○	目標等、今後検討する予定	2024年度は、廃プラスチック排出量を5%削減する。 （排出時の分別・仕損の削減） ハミックの生産において、埋立しかできない部品の削減に努め、埋立しかできない部品の重量を把握し、ハミック生産の総重量と比較し3%台を目標としている。	

①独自の活動を展開されており
意見交換
→ 好事例あれば他会員へ
展開

②活動の行き詰まり、困りごと
共有、目標設定
→ 事例紹介と次策、方向性の
共有

中央業務委員会

車体工業会CN活動の周知

- ・当会CNホームページの周知を目的に、2025年1月から毎月テーマを絞り正会員に向けてメール配信中。

【前回以降の実績】

CN HP紹介

#10 10/15

「カーボンニュートラルに向けた取組み」

#09 9/17

「CO2排出量と削減目標」

#08 8/19

「車体NEWS」

「CN専門委員会情報」

#07 7/15

「取組み事例その2」



HPアクセス者数12%増加に貢献

2024年度：5,374人/月

2025年度：6,040人/月（4月～10/14）
（月平均）



The screenshot shows the JABIA Carbon Neutral homepage. At the top, there's a navigation bar with links like '会員ページ' (Member Page), 'カーボンニュートラル' (Carbon Neutral), and 'Carbon neutral'. Below this, a large banner features the text '会員ページ' and 'カーボンニュートラル Carbon neutral'. A red box highlights the 'CO2排出量と削減目標' (CO2 Emissions and Reduction Targets) section, which includes a link to 'CO2排出量計算書・データ' (CO2 Emissions Calculation Sheet・Data). A green box highlights the 'CO2排出量削減目標' (CO2 Emissions Reduction Targets) section, which includes a link to '削減目標設定の考え方、車体工業会の目標' (Concepts for setting reduction targets, JABIA's targets). A yellow box at the bottom states '各項目の詳細はホームページからどうぞ！' (Details for each item are available on the homepage!).

トピックス（部会・支部）

部会

	活動状況
特装	• CN WG活動を実施中 ①WGメンバー2社から取組み事例紹介、質疑応答(8/20) ②困りごとの共有、意見交換とCO₂排出量部会集約状況の共有(10/15)
特種	• CO₂排出量調査の部会集約状況を共有(34/59社 = 58%) • 目標設定が出来ていない(回答会社の50%)、削減アイテム枯渇に対する支援を環境委員会と連携して部会内展開していくことを確認
トラック	• 部会独自調査でCO₂排出量調査に関する困り事がある会社への個別支援を計画中 • 部会における各社の対応事例の共有
バン	• 業務委員会主導で「改善事例、生産性向上事例発表会」を11/27開催予定（発表者：日本フルハーフ、トランテックス、矢野特殊自動車）

支部

支部勉強会等開催状況

支部	進捗状況	備考
北海道	開催日程調整中	
東北	開催日程検討中（2月開催予定）	
新潟	—	別途フォロー
関東	CN勉強も兼ねた役員工場見学会（9/4）小松マテーレ	
中部	工場見学会（カラクリについて勉強会）の日程、内容調整中 （トヨタ車体 富士松工場）	
近畿	7/18製造部会でアルナ矢野特車様に訪問し工場見学、CNへの取組みについてレクチャーを受けた	
中国	CN説明会開催日程検討中	
四国	秋季研修会を、兼松エンジニアリング（株）で実施予定	
九州	7月にCN勉強会を開催（19社32名）	